



昭和47年ごろの街並み



市街地・砂川駅前



空知太地区



東洋高圧工業(株) 北海道工業所



市制施行パレード



市制施行時、市役所の看板をかける森市長

市制施行当時の街並み



旧市役所庁舎



JR 歌志内線廃止

昭和48年～63年の主なできごと



緑と花の祭典



こどもの国誘致活動



流雪溝完成



河川の改修工事 (昭和39～45年)



昭和37年の大水害



- 1958年(昭和33年)
 - 市制施行道内26番目の市となる
 - 砂川～滝川間国道舗装完成
 - 平和都市宣言
 - 1960年(昭和35年)
 - 字名地番改正、条丁目制を採用
 - 1961年(昭和36年)
 - 集中豪雨により大水害となる
 - 1962年(昭和37年)
 - 台風9号により石狩川氾濫、大水害となる
- 1963年(昭和38年)
 - 市民会館落成
- 1964年(昭和39年)
 - 安全都市宣言
 - 明るく正しい選挙都市宣言
- 1966年(昭和41年)
 - 砂川市総合5カ年計画策定
 - 郷土の木「ななかまど」を選定
- 1968年(昭和43年)
 - 砂川市旗制定
- 1970年(昭和45年)
 - 市立病院新院舎完成
- 1971年(昭和46年)
 - 石狩川切替工事完成
 - 市役所新庁舎完成
 - 市民憲章制定
- 1972年(昭和47年)
 - 砂川市第2期総合計画策定
- 1973年(昭和48年)
 - 広域消防組合発足
- 1974年(昭和49年)
 - 北海道子どもの国砂川に設置決定
- 1975年(昭和50年)
 - 緑化都市宣言
 - 第1回「緑と花の祭典」開催
- 1977年(昭和52年)
 - B&G海洋センター体育館 艇庫完成
- 1979年(昭和54年)
 - 総合体育館完成
- 1981年(昭和56年)
 - 砂川市第3期総合計画策定
 - 公民館・郷土資料室完成
 - 集中豪雨により大水害となる
- 1982年(昭和57年)
 - 市立病院、中空知医療圏地域センター病院に指定
- 1983年(昭和58年)
 - 流雪溝完成
- 1984年(昭和59年)
 - 図書館完成
- 1987年(昭和62年)
 - 全国選抜高校野球大会に砂川北高校野球部初出場
 - 環境庁より道内初のアメニティ・タウンの指定を受ける
- 1986年(昭和61年)
 - 下水道供用開始
- 1988年(昭和63年)
 - 砂川オアシスパーク構想まとまる
 - 南吉野地域、新しい住居表示に変更
 - 優良自治体病院として市立病院が自治大臣より表彰を受ける
 - 市の花スズラン決まる
 - 北吉野町、焼山、空知太の各一部地域に住居表示地域実施
 - 第1回「冬のフェスティバル」開催
 - JR歌志内線廃止
 - 砂川市と新十津川町の境界変更。砂川市の面積78・69平方キロメートルとなる
 - 宮川町、日の出町、緑町、豊沼町の住居表示地域実施
 - 道央自動車道(美唄～滝川間)開通

